

ほけんだより 7月号

令和8年7月1日
国立ひまわり保育園
看護師 吉田由紀子



暑い日が続くようになり、熱中症が心配な時期となりました。体が暑さに慣れていない梅雨明けや急激に気温が上がった日は特に注意が必要です。喉がかわいていなくても水分をこまめに摂取するようにしましょう。

夏に多い感染症

ヘルパンギーナ

突然の高熱と喉の痛み、口の中の水ぼう、口内炎が特徴です。症状が軽ければ1～4日くらいで解熱します。



手足口病

手の平、足の裏、口の中に水疱ができ、発熱することもあります。食事は喉越しのよい物を食べましょう。



プール熱（咽頭結膜熱）

プールで感染することもあり、高熱が3～5日くらい続き、喉の痛み、目の充血やかゆみなど結膜炎のような症状も出ます。消化のよい物を食べましょう。



流行性角結膜炎

目が腫れ、充血し、普段より多く目やにや涙が出ます。周りの人への感染源となるので、タオルは共有しないようにしましょう。

とびひ（伝染性膿痂疹）

強いかゆみが特徴的です。透明な水ぼうができて白くにごります。かきむしることで水泡が破れ周囲に広がります。

水いぼ（伝染性軟属腫）

2～5ミリの半球状でやや硬く真ん中がくぼんだいぼができます。かゆみを伴います。わきの下・わき腹・足の付け根によくできます。

水遊びについて

・耳・鼻・喉・目・皮膚の病気は治療を済ませておきましょう。また、治療中の病気があれば事前にお知らせください。

・登園後に、鼻水が出る、のどの痛みがある、目の充血などの症状が出た場合は水遊びをお休みいただくことがあります。

【6月の感染症】

溶連菌感染症	5名
アデノウイルス感染症	1名
ヘルパンギーナ	2名
手足口病	1名
プール熱	2名
新型コロナウイルス感染症	1名
水痘	1名
胃腸炎	1名

【7月の保健予定】

9日（木）0歳児健診
14日（火）0.1歳児身体測定
15日（水）2歳児身体測定
16日（木）幼児クラス身体測定